

編 集 後 記

上中越各地で積雪記録を更新して平成18年豪雪と名づけられた大寒波は、3月に入っても名残雪というにはあまりに多い降雪を新潟市にもたらしています。地球規模の温暖化は必ずしも新潟県の積雪量の減少にはつながらないようです。新年度に入っても医療界には診療報酬改訂の大嵐が吹いていることと思います。今回新たに設けられた加算がいくつかありますが、それを請求するためには病院が備えるべき条件が細かく定められており、当院には今まで以上にがん治療の中核病院にふさわしい諸機能を充実させてゆくことが求められています。さて、本号の特集は「がん再発治療の現況（パートⅡ）」として、乳がん・食道がん・肺がん・膀胱がん・婦人科がんの再発治療の最新スタンダードと当院の現状が述べられており、総説では放射線科の小田先生（現燕労災病院）によりMRIによる新たな診断法として注目されている拡散強調画像が解説されています。いずれもがんセンターに何よりも求められる診療機能に関する最新の内容であり、また「つらさの寒暖計」に関する原著や自助グループ（患者会）リーダー研修の報告は、当院が今後充実させるべき緩和ケア関連の内容で、本号は当院が変革期にあることをいろいろな角度から教えてくれる内容となっています。診療面では今春のオーダーリングの導入に引き続き2年後には電子カルテの導入が控えており、全職員が協力してこの変革期を乗り切ることを期待したいと思います。（丸山 記）

医誌編集委員（50音順）

| | | |
|---------|---------|---------|
| 内 山 徹 | 加 藤 俊 幸 | 北 村 康 男 |
| 竹之内 辰也 | 張 高 明 | 梨 本 篤 |
| 難 波 克 彦 | 丸 山 洋 一 | |
| 事務局 | 有 田 由美子 | |

平成18年1月25日印刷
平成18年1月30日発行

県立がんセンター新潟病院医誌

第45巻第1号（通し97号）

〒951-8566 新潟市川岸町2丁目15番地3
編 集 県立がんセンター新潟病院
医誌編集委員会
電話 025-266-5111番代
発 行 県立がんセンター新潟病院 田中乙雄

〒950-8724 新潟市和合町2丁目4番18号
印刷所 株式会社 第一印刷所
電話 025-285-7161
